

特長

超音波探傷試験は様々な検査対象物の品質管理のために適用される非破壊検査法ですが、検査面側が平滑でない部位では超音波プローブの倣い性が悪いという課題があります。

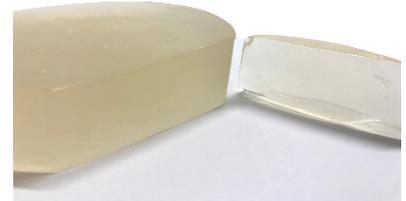
超音波探傷試験用ゲルパッドは凹凸のある検査面に対して超音波探傷試験を適用することができ、タンク水浸法や局部水浸法の適用ができない大型な対象物の検査にも有効です。

導入メリット

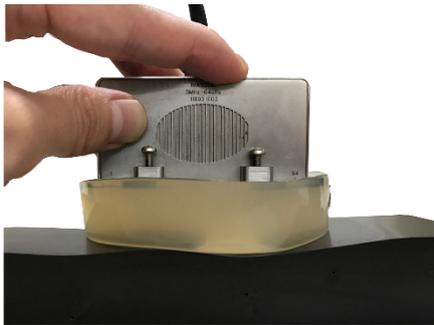
- ・凹凸のある検査面の超音波探傷
- ・水浸法が適用できない対象物の表面近傍の超音波探傷
- ・振動子面が大きなプローブによる曲率をもった検査面の超音波探傷
- ・カッターナイフ等で容易に切断成形することができ、切断面は平滑です。

主な仕様

- ・サイズ: $\phi 80 \text{ mm} \times 20 \text{ mm}$
- ・音速: 約 1480 m/s
- ・音響インピーダンス: 約 $1.5 \times 10^6 \text{ kg/m}^2\text{s}$



使用例



表面に凹凸がある対象物への PA プローブ適用



溶接ビート上 5C20N による垂直探傷